

● 学習指導要領との対照表・配当授業時数

図書の構成・内容	学習指導要領の内容	該当箇所	配当時数
持続可能な社会と私たち 地理的な見方・考え方って？	A～C	巻頭1～2 巻頭3～4	1
第1編 世界と日本の地域構成	A(1)	P.2～25	12
第2編 第1章 世界各地の人々の生活と環境	B(1)	P.26～43	9
第2編 第2章 世界の諸地域	B(2)	P.44～129	27
第1節 アジア州 —人口や経済発展をテーマに— ※「学習のはじめに」を含む	B(2)	P.44～61	(5)
第2節 ヨーロッパ州 —国境をこえた統合をテーマに—	B(2)	P.62～77	(5)
第3節 アフリカ州 —自立のための開発と国際協力をテーマに—	B(2)	P.78～89	(3)
第4節 北アメリカ州 —世界に影響をあたえる産業をテーマに—	B(2)	P.90～105	(5)
第5節 南アメリカ州 —開発と環境保全をテーマに—	B(2)	P.106～117	(3)
第6節 オセアニア州 —多文化社会をテーマに— ※ 第2編第2章の「まとめとふり返し」は、6州のうち3州で行うことを想定しています。	B(2)	P.118～129	(3) ※(3)
第3編 第1章 地域調査の手法 —京都市伏見区を例に—	C(1)	P.130～143	6
第3編 第2章 日本の地域的特色と地域区分	C(2)	P.144～167	11
第3編 第3章 日本の諸地域	C(3)	P.168～281	38
第1節 九州地方 —自然環境をテーマに— ※「学習のはじめに」を含む	C(3)	P.168～185	(5)
第2節 中国・四国地方 —交通・通信をテーマに—	C(3)	P.186～201	(5)
第3節 近畿地方 —歴史的背景をテーマに—	C(3)	P.202～217	(5)
第4節 中部地方 —産業をテーマに—	C(3)	P.218～233	(5)
第5節 関東地方 —人口や都市・村落をテーマに—	C(3)	P.234～249	(5)
第6節 東北地方 —持続可能な社会づくりをテーマに—	C(3)	P.250～265	(5)
第7節 北海道地方 —自然環境をテーマに— ※ 第3編第3章の「まとめとふり返し」は、7地方のうち3地方で行うことを想定しています。	C(3)	P.266～281	(5) ※(3)
第3編 第4章 地域の在り方 —宮崎市を例に—	C(4)	P.282～292	5
		(※予備時間：6時間)	
		合計	109

※予備時間は、学校や生徒の実態に即して弾力的に扱っていただくための時間です。